

着

mono 通信

yoroduya

2021・5 vol.32



原町本店
〒975-0026
南相馬市原町区栄町2-83
TEL: 0244-24-2929

いわき店
〒970-8026
いわき市平三倉69-8 第2地産ビル1F
TEL: 0246-85-5298

みなさまこんにちは。新緑がまぶしい5月となりました。とても心地の良い季節は私の大好きな季節です。

もう一年中5月ならいいのと思うほどです。さて、この季節は本来ならまだまだ袷の季節となりますが、地球温暖化に伴う異常気象のせいか、5月でも暑い日が多くなってきています。私は、普段の着物でしたら、もう暑いなど感じたら単衣を着てしまいます。例えば洋服でも同じで、暑かったら半袖で、少し寒かったら上着を着るような感覚です。正式なしきたりで着る着物とは別に、普段の着物は心地良さや着やすさを考えて選びます。暑くなってきたら、中に着る長襦袢も単衣のさらっとした紋紗のものにします。衿は、6月からは緞の衿にしますが、5月だけは楊柳の半衿を付けます。楊柳の半衿は、5月の春単衣の季節だけという出番の少ない半衿ですが、楊柳特有の縦のシボが涼やかさを演出してくれます。1年のうちのこの季節だけというのもなんと贅沢ですが、ワクワクします。この季節になったらこれを着ようとか、帯と小物で季節を楽しんだりなど、着物は色や柄、素材などで季節をそのまま身にまとう最高のおしゃれだと思いませんか？

また、これからの季節には肌着選びも大切です。土台がしっかりしていれば、汗ジミなどの心配もなくなります。ご自分に合った着心地の良い肌着選びのお手伝いもいたしますので、お気軽にご相談ください。

予告！

＜ きものクリニック&リフォーム開催のお知らせ ＞

新潟県十日町市より着物クリニックのプロが来店し、お着物のお悩みをその場で解決する「きものクリニック&リフォーム」を開催します



原町本店: 5月19日～5月22日
いわき店: 6月9日～6月12日

＜洗い張り+仕立て直しキャンペーン＞
好評につき、第3弾同時開催いたします
す！！この機会にぜひ！

大切にしていたお着物や、代々受け継がれた着物などのお手入れのお悩みや相談をその場で専門家が解決してくれます。大切な着物だけど、どうしたらいいのかわからない、いくらかかるのか、一番気になるところですよね。例えば、着物や帯などの箔が剥がれてしまった部分を修正したり、古くなった黄変のシミなどを箔や顔料で覆い隠して、見えないように修正する加工修正。着物を解いて反物の状態に戻してから染め直す染替えや柄染め。着なくなってしまった着物を別なものへ活用するリフォームの提案も多数ございます。期間中は、丸洗い&ガード加工もお得な価格で承ります。



ほかに、着物のシミ抜き、カビ落とし、ヤケ直し、スレ直しなど、お着物の気になるシミや汚れのご相談もその場でお見積りをいたします。期間中は、お着物に関するお悩みやご相談を専門家が相談&解決してくれます。実際にお着物をお持ちになってぜひこの機会にご相談ください！

< よろづ屋 きものがたり～牛首紬 >

全国の紬の産地のお話や、きもにまつわるあれこれをご紹介しますコーナー
第5回目は、釘にひっかかっても破けない?! 牛首紬

生地に光沢があり、牛首紬ならではの節が特徴です。



牛首紬 450,000円(税込)

今回は、日本三大紬の一つ「牛首紬」です。日本三霊山の白山山麓、白峰村牛首で古くから織られてきた先織の絹織物です。江戸・元禄年間に「牛首紬」「白山紬」として商品化されました。牛首紬には、二頭の蚕が一つの繭を作った「玉繭(たままゆ)」を用います。玉繭は2～3%の割合で自然発生するそうです。また、一般的な紬は真綿にして糸を紡ぎますが、牛首紬は煮繭から直接、座ぐりで糸を引き出します。(写真右上)糸が二本出て絡むので、調整しながら糸を引くのは高い技術を要し、節のある糸ができ、これが牛首紬の魅力の一つとなっています。艶のある生地で、紬織物と絹織物の両面を秘めた独特の地風があるといわれています。多くは、植物染めによる澄んだ地色の縞柄ですが、染色用の白生地としても定評があります。また、釘に引っ掛けても破れず、釘が抜けるほど強く丈夫なことから、「釘抜き紬」とも呼ばれました。高機で織る際のしっかりとした打ち込み(写真右下)が「釘抜き紬」と呼ばれるほどの丈夫さの秘訣ということです。美しく強く、肌になじみ、最高の着物の着手たちを唸らせてきたその味わいは、全生産工程を一貫して行う、という全国でも極めて珍しい方法によって生み出されています。紬としては珍しく、先染め製品のみではなく、後染めの訪問着、袋帯などセミフォーマルとしてお召しになれる商品までのレパートリーの広さも大きな特徴のひとつです。



体型別、着付けのコツ

ふくよかさん
のっぼさん
おやせさん

着物には、体形の悩みをカバーしてくれるさまざまな知恵が詰まっています。ふくよかでもやせていても、ほんの少しの工夫で美しい着姿になります。

～胸が大きくて、帯にのっかります～
「アンダーバストに手ぬぐいで段差のないならかな胸に」



理想の和服姿は、茶筒のような姿です。バストの大きい方は和装ブラジャーをつけて、胸をならかにしましょう。

それでも段差ができてしまう方は、手ぬぐいや、ハンカチなどを長方形に畳み、アンダーバストに挟んで段差をなくしましょう。タオルは太って見えるので、手ぬぐいか、ハンカチがおススメです。夏場は汗取りの役割もしてくれます。

参考文献:着物の辞典 大久保信子監修

今月のおススメ!



Wファスナーエコバッグ
980円(税込)

今回は、新入荷したW(ダブル)ファスナーエコバッグのご紹介です。ナイロン袋の有料化に伴い、エコバッグが必需品となっていますが、今回のエコバッグはコンパクトに畳んで持ち運びに便利な商品です。素材はポリエステルで、内側もしっかりしたナイロン素材ですので、濡れても安心です。スーパーでの生鮮食品のお買い物にもピッタリです。畳むとコンパクトになるのですが、広げた時の大きさは、たて36cm、よこ41.5cm、マチ部分13cmと想像以上にたっぷり入る大きさです。ダブルファスナーで畳むのも簡単です。デザインも、ポップでサイケ調の色柄で選ぶのがワクワクします。着物でお買い物の際のエコバッグとしてもデザイン性が高くおしゃれです。色柄は全部で10種類ぜひお気に入りを見つけてください。



…若女将のつぶやき…

コロナ禍でうち時間が増えた今、Netflixにはまり、暇さえあればドラマ漬け。そんな私にお客様がある小説を貸してくださいました。元から池波正太郎、藤沢周平などを愛読している時代小説好きってでしたが、今回の小説の主人公は武士でもなく、幕末の志士でもなく、女商売人の話なのです。9歳で大阪天満の呉服商「五鈴屋」に奉公に行った主人公「幸」の商売人としての人生ドラマ。しかも舞台は呉服屋! 文章のあちらこちらに出てくる着物の数々! もう面白いのなんのってありません!! 現在10シリーズまで刊行されているそうですが、早く続きが読みたい! 時間ももっと欲しい! 頑張る～(何を?!)

